

第二創業で自社の業績を飛躍させる次世代の経営手法

～先代から引き継いだ事業基盤を活用して堅実に新たな収益の柱を構築する～

デフレ、ナフサショックをはじめ、数年単位で市場構造が変化する時代において、従来の経営手法だけでは企業が生き残ることが非常に困難になっています。しかし同時に、先代から受け継いだ事業基盤を“再定義”し、時代に合わせて活かすことで、企業が大きく成長するチャンスも広がっています。本講座では、元後継者・経営者・コンサルタントという3つの視点を持つ講師が、第二創業で業績を向上させるための実践的な経営手法を他社の成功事例とともにわかりやすく解説します！

■日 程 2026年10月14日(水) 午後2時～同4時
 ■会 場 ニッセイ京橋ビル3階(大阪市都島区東野田町4-6-22)
 ■対 象 中小企業経営者、後継者、第二創業者(予定者含む)
 ■内 容

- 〔1〕変化の時代における“第二創業”の必然性と成功条件
- ・環境の変化と自社の事業の強み組織体制を正しく理解する
 - ・先代から受け継いだ事業基盤を“資産”として再定義する方法
 - ・第二創業を成功させるための次世代の経営者の考え方
- 〔2〕成功事例から学ぶ具体的な事例
- ・タイプ①「起業&家業経営」
 - ・タイプ②「家業を引き継ぎ多角化経営」
 - ・タイプ③「M&Aを活用した成長戦略」
- 〔3〕既存事業を活かしながら新たな収益の柱をつくる実践ステップ
- ・業績を飛躍するための成長戦略のステップ
 - ・小さく始めて確実に伸ばす“再現性のある立ち上げプロセス
 - ・実行の精度を高める戦略設計と目標設定
 - ・経営幹部中心に実行するため組織体制の構築

■講 師 株式会社事業共創パートナー 代表取締役 三好 友昭 氏



大学卒業後、ベンチャー企業を経て100名規模の家業の経営に携わる。その後、税理士法人でのコンサル部門立ち上げ、100社超の経営支援など、実務に根ざした支援で業績向上を支援してきた。高校時代には、独自に編み出した「ボクシングノート」を活用し、全国大会優勝・MVPを獲得。才能を引き出す独自メソッドは、現在の経営支援や組織開発にも応用されている。現在は人材採用事業、警備事業、ビルメンテナンス事業とグループ3社の経営に加え、複数企業の役員として事業成長を支援。独自の事業共創プラットフォームを活用し、新規事業立ち上げや共同出資型の事業展開を推進している。

■定 員 30名(先着順) *原則、1社2名まで
 ■受 講 料 会員:無料 / 非会員:5,000円(当日ご持参ください。領収書あり。税込)
 ■申込方法 FAXまたは申込フォームからお申込みください(開催1週間前頃に受講票を送信いたします)
 ■問合わせ 大阪商工会議所 東支部(担当 秦) 電話:06-6358-6111

FAX番号: 06-6358-6333

参加申込書『第二創業で自社の業績を飛躍させる次世代の経営手法』(10/14)

(社名カナ) (会社名)	(氏名カナ) (参加者氏名)	
(所在地) 干	(会員番号) ※不明の場合は空白	(従業員数)
	(業 種)	(資本金) 万円
(TEL)	(メールアドレス) ※必須。受講票送信先となります	
(FAX)		

※本セミナーは大阪府の小規模補助金を活用して実施します。ご記入頂いた情報は、大阪商工会議所からの各種連絡・情報提供(Eメールでの事業案内含む)に利用させていただくほか、大阪府(補助金交付元)および講師に参加者名簿として提供いたします。これらについては受講者ご本人に同意いただいたものとして取り扱わせて頂きます。